

資料提供(平成 28 年 6 月 15 日)

担当者：過疎対策課 萩、岩橋

電話：073-441-2930 (内線 2930)

「大学のふるさと」活動

※日高振興局同時提供



摂南大学生約 150 人が由良町内でフィールドワークを実施します！！

平成 26 年 10 月 8 日に由良町と摂南大学は大学のふるさと協定の調印を行い、地域活性化のための様々な取り組みを進めております。

この度、摂南大学の 1 年生が、地域の現状や課題を認識し、主体的に地域にかかわることの重要性を学ぶため、由良町内でフィールドワークを実施します。

フィールドワークは「地域経済・経営」「地域政策・文化」「地域環境・防災」「地域医療」の 4 領域に分かれて行います。

また、本フィールドワークに先立ち、去る 6 月 10 日（金）に摂南大学において、由良町副町長の岡眞治が、「和歌山県由良町の現状と課題」をテーマに講義を行いました。

記

<ソーシャル・イノベーション副専攻課程「地域と私」フィールドワーク>

日 時 ①平成 28 年 6 月 25 日（土） 8 グループ（約 50 人）

②平成 28 年 7 月 2 日（土） 16 グループ（約 100 人）

※1 グループあたり 6～7 人

6 月 25 日

①「地域経済・経営」

テーマ：由良町の観光の現状と、交流人口増加施策について

由良町の観光スポットの一つである白崎海洋公園でテーマに沿った講義を受講します。また、講義終了後は、バスで町内の観光名所を巡ります。

7 月 2 日

②「地域政策・文化」

テーマ：由良町のスポーツ少年団活動の現状と、社会体育について

由良町社会体育の現状を、由良小学校で指導者から聞くとともに、陸上教室を見学します。また中央公民館で、由良町職員から町内の社会体育施設の説明を受けます。

③「地域環境・防災」

テーマ：由良町の地域特性による空き家の現状と、今後の課題について

閉校になった旧衣奈中学校において、由良町職員から空き家や使用されなく

なった公共施設の有効な活用方法の説明を受けます。また、空き家を見学するため、集落を散策します。

④「地域医療」

テーマ：由良町で健康に生活するには

由良町の地域医療の現状と課題について、閉校になった旧衣奈中学校で学習します。また、閉園となった保育所を活用した通所型介護施設「えなの家」や由良町地域福祉センターを見学します。

■「地域と私」とは？

摂南大学では、多角的な視点で地域の状況を分析した上で課題を発見し、持続可能なまちづくりに貢献できる知的専門職業人を育成するため、2016年度に「ソーシャル・イノベーション副専攻課程」を設置しました。

「地域と私」は、本副専攻課程のコア科目に位置付け、変化し続ける地域課題を知り、地域とのかかわりについて気付きを与えることを目的に、グループワークや体験学習を中心とした授業科目として開講しています。



6/10 に行われた講義の様子 @摂南大学



フィールドワークの様子 @由良町

以上

<大学のふるさと問い合わせ先>

担当	県	由良町	摂南大学
	過疎対策課 萩、岩橋	総務政策課 寺井	地域連携センター 古屋
電話	073-441-2930 (内線 2930)	0738-65-1801	072-829-0385